

江田島市地域公共交通計画（素案）の概要

1 概要

「地域公共交通の活性化及び再生に関する法律」に基づき、地域旅客輸送サービスの持続可能な提供の確保を図ることを目的とした「江田島市地域公共交通計画（素案）（以下「計画」という。）」を策定します。

2 協議経過

令和3年度第1回 市公共交通協議会（R3. 5. 14）	計画の策定方針及びスケジュールについて報告
令和3年度第3回 市公共交通協議会（R3. 10. 20）	江田島市の公共交通の現状整理及び交通事業者、市民・関係機関等へのヒアリング結果を報告し、協議
令和3年度第4回 市公共交通協議会（R3. 12. 27）	計画の「たたき台」について、ニーズや課題を整理し、具体的な計画方針を検討

3 次期交通計画の概要

（1）構成

項目	内容
第1章 はじめに	本計画の趣旨・区域・期間等
第2章 地域の現状	地勢，人口動向，施設の分布等
第3章 市が目指すまちづくりの方向性	総合計画，総合戦略等の概要
第4章 公共交通等の現状	公共交通の現状，行政負担の推移，市民等へのヒアリング調査の意見，前計画の実施状況等
第5章 公共交通の役割と課題	公共交通の役割，課題等
第6章 計画の基本方針・目標	計画の理念・方針，成果指標等
第7章 目標達成のために行う事業及びその実施主体等	計画で取り組むテーマ及び取組項目
第8章 計画の進捗管理・目標達成状況の評価	事業スケジュール，進捗管理等の内容

（2）計画区域

江田島市全域

（3）計画期間

令和4年度から令和8年度まで（5年間）

（4）市の公共交通の課題

- ・人口減少による乗降客数の減少，交通事業者の経営環境の悪化，行政負担の増加
- ・公共交通の存続に関する危機意識の共有
- ・幹線道路までの移動が困難な方の存在

- ・公共交通網の分かりにくさ，利用しにくさ（目的地への移動経路が分かりにくい，航路とバスの接続が十分ではない，往復利用できる路線バス便がない等）
- ・航路の船舶の老朽化，乗務員の高齢化

（５）計画の方針

【基本理念】

日常生活や交流を支え，魅力的で持続可能な公共交通サービスを提供します

- 基本方針１：便利で持続可能な地域公共交通網の形成
- 基本方針２：分かりやすく魅力的なサービス提供と利用促進
- 基本方針３：地域公共交通を守り・育てる意識の醸成

（６）計画の取組事業，目標値

※別紙参照

（７）計画の進捗管理等

目標値の達成状況や事業の実施状況について，毎年点検評価を行い，必要に応じて見直しを行います。

４ 今後の予定

パブリックコメントでの意見を踏まえ，第６回市公共交通協議会（R4. 3. 22 開催予定）で計画の取りまとめを行います。

計画の目標		事業内容	評価指標																													
基本方針1 便利で持続可能な地域公共交通網の形成	目標1-1 地域公共交通網の持続可能性の向上	【事業1】海上交通における移動手段の確保 ○生活航路に対する補助の実施【継続】 ○中町・高田～宇品航路の公設民営による運航【継続】 ○船員募集記事の市広報誌等への掲載【継続】 ○事業者が保有する船舶の更新に関する情報共有【新規】 ○航路網の将来イメージに関する事業者との協議【新規】 ○次世代技術の情報収集【新規】 等 【事業2】陸上交通における移動手段の確保 ○路線バスに対する補助の実施【継続】 ○乗合タクシー「おれんじ号」等の運行【継続】 ○乗務員募集記事の市広報誌等への掲載【継続】 ○自動運転等の導入に向けた情報収集【新規】 等	(単位：万円)																													
	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2"></th> <th>現状値(R2)</th> <th>平均値(H28～R元)</th> <th>目標値(R8)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">公共交通の収支差</td> <td>中町航路</td> <td>▲5,677</td> <td>563</td> <td rowspan="3">平均値より改善</td> </tr> <tr> <td>路線バス</td> <td>▲11,052</td> <td>▲6,759</td> </tr> <tr> <td>おれんじ号</td> <td>▲1,720</td> <td>▲1,670</td> </tr> <tr> <td colspan="2">市の財政負担額</td> <td>12,579</td> <td>8,836</td> <td>平均値以下</td> </tr> </tbody> </table>			現状値(R2)	平均値(H28～R元)	目標値(R8)	公共交通の収支差	中町航路	▲5,677	563	平均値より改善	路線バス	▲11,052	▲6,759	おれんじ号	▲1,720	▲1,670	市の財政負担額		12,579	8,836	平均値以下	目標1-2 地域公共交通網の利便性の向上	【事業3】ニーズを踏まえた地域公共交通網の見直し ○公共交通機関の運航（行）に関する覚書の遵守【継続】 ○バス路線網の再編【継続】	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2"></th> <th>現状値(R3)</th> <th>目標値(R8)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="2">海上交通・陸上交通の25分以内接続率</td> <td>38%</td> <td>現状値以上</td> </tr> </tbody> </table>			現状値(R3)	目標値(R8)	海上交通・陸上交通の25分以内接続率		38%
		現状値(R2)	平均値(H28～R元)	目標値(R8)																												
公共交通の収支差	中町航路	▲5,677	563	平均値より改善																												
	路線バス	▲11,052	▲6,759																													
	おれんじ号	▲1,720	▲1,670																													
市の財政負担額		12,579	8,836	平均値以下																												
		現状値(R3)	目標値(R8)																													
海上交通・陸上交通の25分以内接続率		38%	現状値以上																													
基本方針2 わかりやすく魅力的なサービスの提供と利用促進	目標2-1 利用しやすい環境整備・情報提供	【事業4】公共交通の利用環境の整備 ○キャッシュレスに対応した決済サービスの推進・継続【継続】 ○交通事業者による感染症対策や魅力向上に関する取組の支援【継続】 ○中継ターミナルゆめタウン前バス停の利用環境の向上に関する検討【新規】 【事業5】利用者が分かりやすい公共交通情報の提供 ○公共交通マップの作成，バスロケーションシステムの継続【継続】 ○Google 路線検索等への対応【継続】 ○バスの路線番号の導入，分かりやすいバス停名への見直し【新規】 ○居住地別・栈橋別の公共交通時刻表の作成【新規】 ○交通結節点への交通案内表示の設置【新規】	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2"></th> <th>現状値(R2)</th> <th>目標値(R8)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="2">環境整備・情報提供策の実施件数(新規案件)</td> <td>-</td> <td>累計5件以上</td> </tr> </tbody> </table>			現状値(R2)	目標値(R8)	環境整備・情報提供策の実施件数(新規案件)		-	累計5件以上																					
			現状値(R2)	目標値(R8)																												
環境整備・情報提供策の実施件数(新規案件)		-	累計5件以上																													
目標2-2 利用したくなる公共交通サービスの提供	【事業6】需要の掘り起こしに向けた取組の実施 ○公共交通を利用した観光ルートの公開【継続】 ○関係機関が実施するイベント・チケット等との連携【継続】 ○需要喚起・利用促進イベントの実施【継続】 【事業7】運賃負担の軽減策の実施 ○通学定期券購入補助制度の実施【継続】 ○妊婦健康診査交通費等助成事業の実施【継続】 【事業8】新たな技術を活用した公共交通サービスの調査・研究 ○ICTを活用した公共交通サービスの検討【新規】	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2"></th> <th>現状値(R2)</th> <th>目標値(R8)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="2">需要喚起策や利用促進イベントの参加人数</td> <td>678人/年</td> <td>5,000人/年</td> </tr> </tbody> </table>			現状値(R2)	目標値(R8)	需要喚起策や利用促進イベントの参加人数		678人/年	5,000人/年																						
		現状値(R2)	目標値(R8)																													
需要喚起策や利用促進イベントの参加人数		678人/年	5,000人/年																													
基本方針3 地域公共交通を守り・育てる意識の醸成	目標3-1 地域公共交通に関する意識啓発	【事業9】モビリティ・マネジメントの実施 ○公共交通の現状に関する周知啓発【継続】 ○ターゲットに合わせたモビリティ・マネジメントの実施【継続】 ○住民主体による移動手段の確保に向けた周知・啓発【新規】	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2"></th> <th>現状値(R2)</th> <th>目標値(R8)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="2">モビリティ・マネジメントに係る取組件数</td> <td>0回/年</td> <td>2回/年</td> </tr> </tbody> </table>			現状値(R2)	目標値(R8)	モビリティ・マネジメントに係る取組件数		0回/年	2回/年																					
		現状値(R2)	目標値(R8)																													
モビリティ・マネジメントに係る取組件数		0回/年	2回/年																													

【全体的な評価指標】



		現状値(R元)	(参考値)(R2)	目標値(R8)
公共交通の年間延べ利用者数	航路	1,986千人	1,608千人	1,695千人
	路線バス	499千人	442千人	511千人
	おれんじ号	9千人	7.5千人	11千人